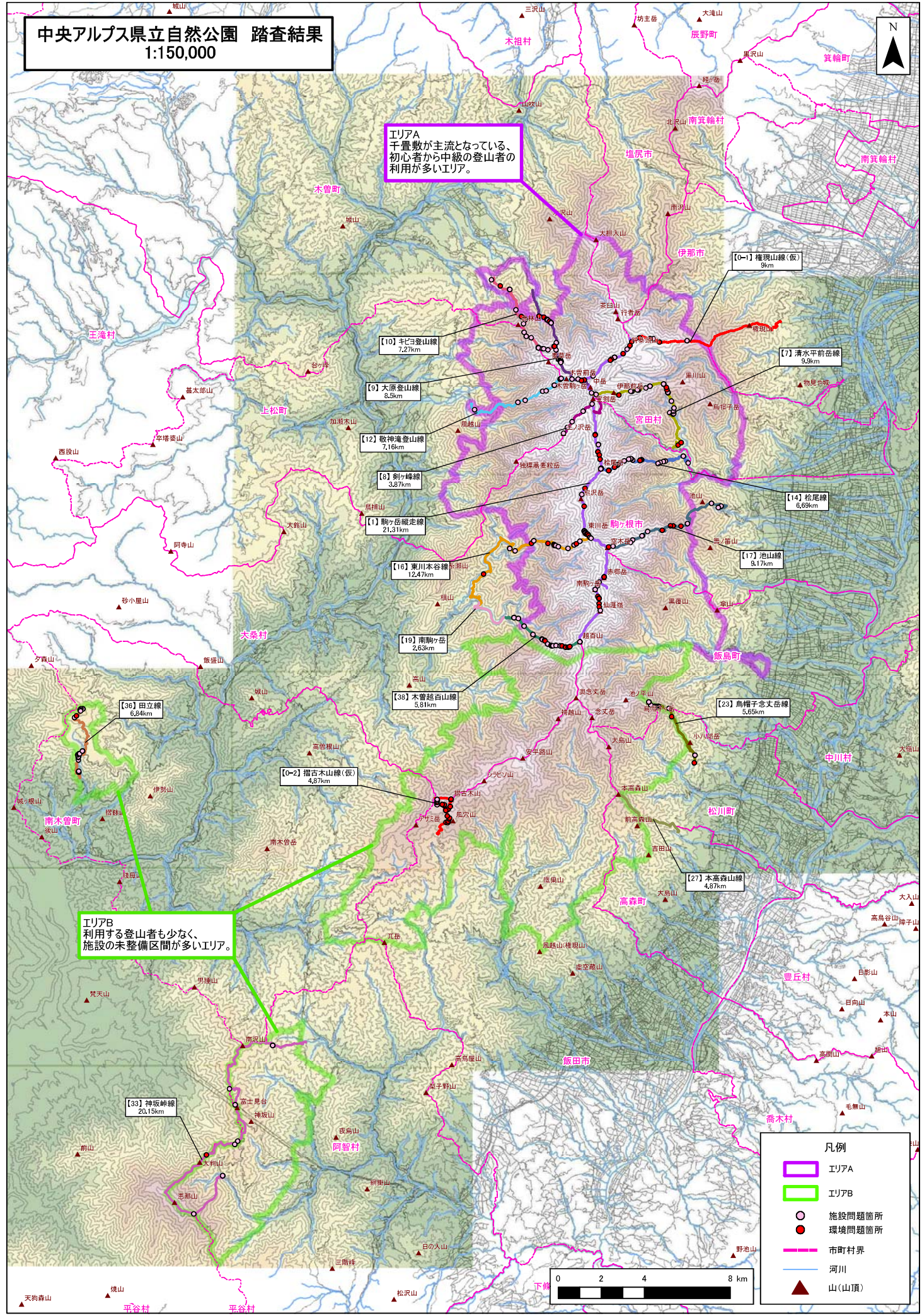


中央アルプス県立自然公園 踏査結果
1:150,000



エリアA
千畳敷が主流となっている、
初心者から中級の登山者の
利用が多いエリア。

エリアB
利用する登山者も少なく、
施設の未整備区間が多いエリア。



【10】キビヨ登山線
7.27km

【9】大原登山線
8.9km

【12】敬神准登山線
7.16km

【8】剣ヶ峰線
3.87km

【1】駒ヶ岳縦走線
21.31km

【16】東川本谷線
12.47km

【19】南駒ヶ岳
2.63km

【38】木曾越白山線
5.81km

【0-2】措古木山線(仮)
4.87km

【36】田立線
6.84km

【33】神坂峠線
20.13km

【0-1】権現山線(仮)
9km

【7】清水平前岳線
9.9km

【14】捨尾線
6.69km

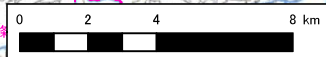
【17】池山線
9.17km

【23】烏帽子念丈岳線
5.65km

【27】本高森山線
4.87km

凡例

- エリアA
- エリアB
- 施設問題箇所
- 環境問題箇所
- 市町村界
- 河川
- 山(山頂)

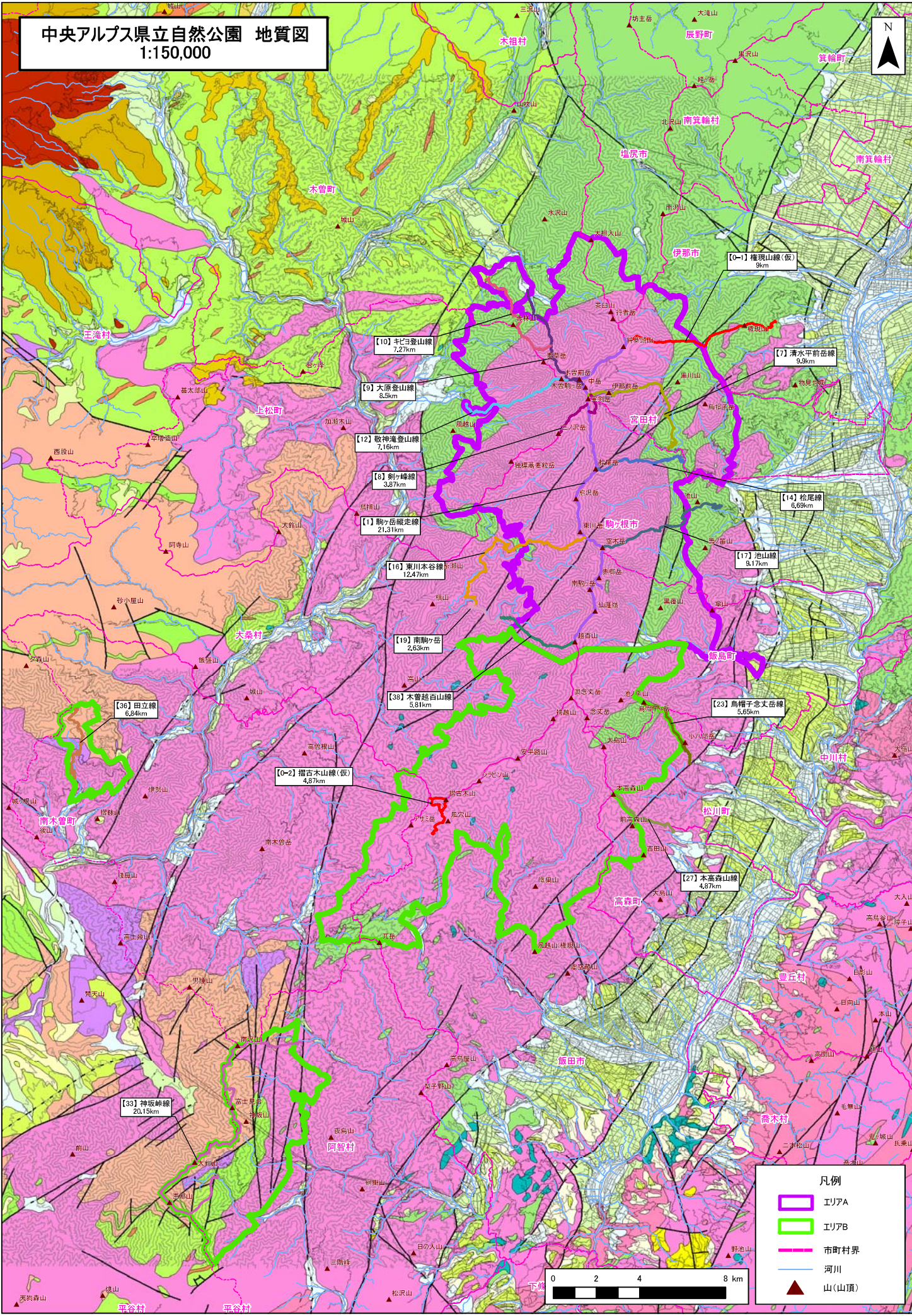


公園区分 - 県立

公園名 - 中央アルプス

ゾーン	エリア A 越百山以北	エリア B 越百山以南
地形・地質	ロープウェイ終点の千丈敷が登山基地になっている。標高は2600mで氷河地形である。カール底、主稜線は標高2500m以上、宝剣岳・池山尾根を除きなだらかである。山体は概ね花崗岩類からなる。	山城は花崗岩類からなる。浸食により稜線の両側が切れ落ちている箇所も多い。
植生・自然	森林限界は2500mで、カール底の千丈敷や濃ヶ池等は高山植物の宝庫となっている。	主稜線は針葉樹林帯である。景観的にはあまり優れていない。
登山レベル	登山口は通年営業のロープウェイ終点の千丈敷が主流となっている。他の登山口の利用は少なく、初心者から中級の登山者が多い。	登山者は少なく、判断力、体力が要求される。踏み跡は薄く、中～上級レベル。
施設整備状況 (トイレ、山小屋、道標)	山小屋は適当に整備されているが、営業小屋は少なく、小屋間の距離長い。登山道や道標の整備は特に問題ない。宝剣岳は険しく鎖が設けられているが、初心者が年間を通して登るため、事故が目立つ。	営業小屋は少なく、自力登山が必要。
その他	宝剣岳、木曾駒ヶ岳が人気ルートで登山者が多い。他のルートは少ない。	空木岳より南は特に人気がなく、登山者が少ない。

中央アルプス県立自然公園 地質図
1:150,000



【10】 千比呂登山線 7.27km

【9】 大原登山線 8.5km

【12】 敬神滝登山線 7.16km

【10】 剣ヶ峰線 3.87km

【1】 駒ヶ岳縦走線 21.31km

【16】 東川本谷線 12.47km

【19】 南駒ヶ岳 2.63km

【30】 木曾越白山線 5.81km

【0-2】 播磨木山線(仮) 4.87km

【36】 田立線 6.84km

【7】 清水平前岳線 9.9km

【14】 拾尾線 6.69km

【17】 池山線 9.17km

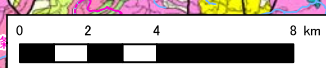
【23】 烏帽子念丈岳線 5.65km

【27】 本高森山線 4.87km

【33】 神坂峠線 20.13km

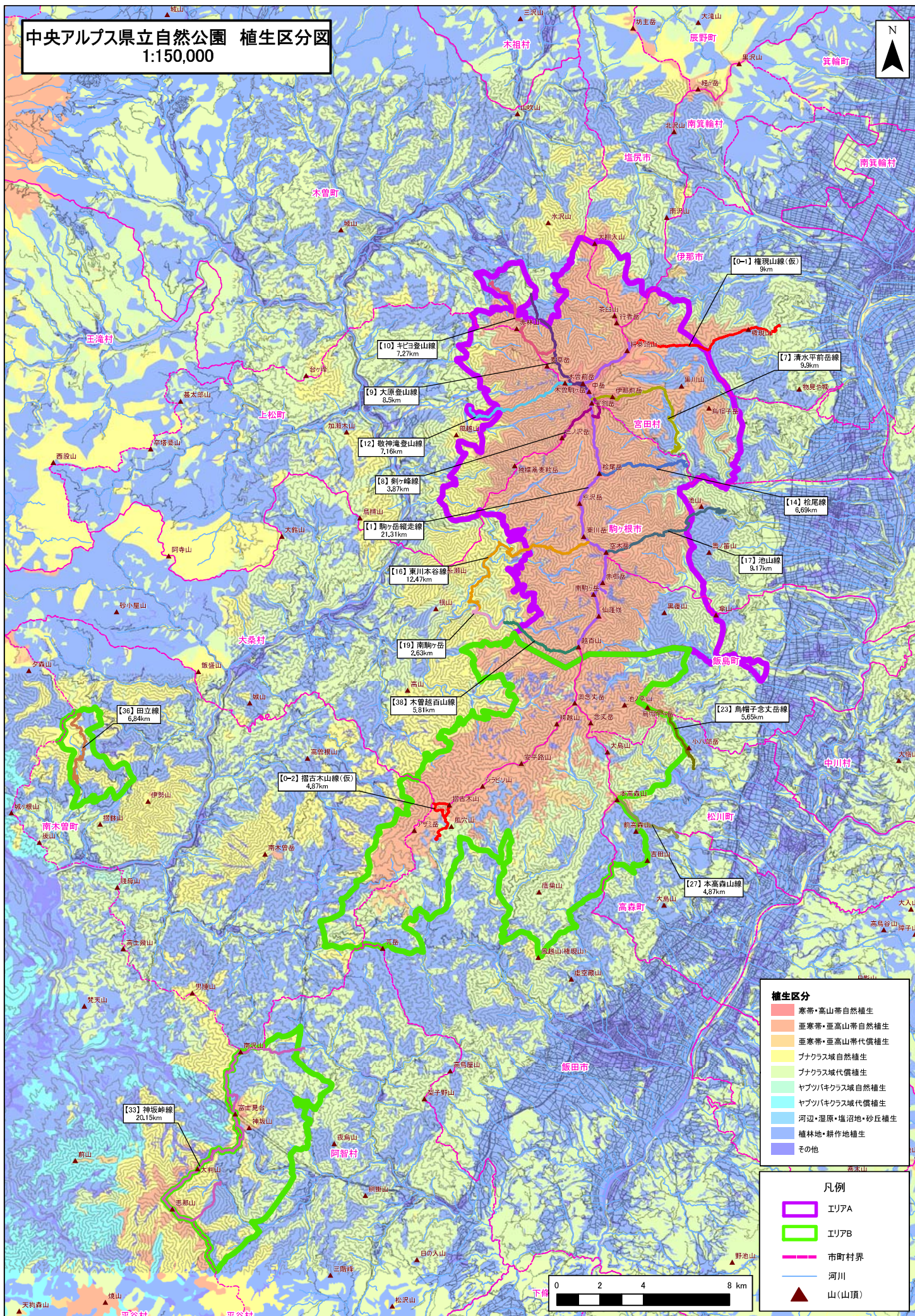
凡例

- エリアA
- エリアB
- 市町村界
- 河川
- ▲ 山(山頂)



中央アルプス県立自然公園 植生区分図

1:150,000



- [10] 千比呂登山線 7.27km
- [9] 大原登山線 8.53km
- [12] 敬神権登山線 7.16km
- [8] 剣ヶ峰線 3.87km
- [1] 駒ヶ岳縦走線 21.31km
- [16] 東川本谷線 12.47km
- [19] 南駒ヶ岳 2.63km
- [38] 木曾越白山線 5.81km
- [0-2] 播古木山線(仮) 4.87km
- [36] 田立線 6.84km
- [0-1] 権現山線(仮) 9km
- [7] 清水平前岳線 9.9km
- [14] 拾尾線 6.69km
- [17] 池山線 9.17km
- [23] 烏帽子念丈岳線 5.65km
- [27] 本高森山線 4.87km
- [33] 神坂峠線 20.13km

植生区分	
寒帯・高山帯自然植生	赤
亜寒帯・亜高山帯自然植生	オレンジ
亜寒帯・亜高山帯代償植生	黄
ブナクラス域自然植生	黄緑
ブナクラス域代償植生	緑
ヤブツリ(キクラス域)自然植生	青緑
ヤブツリ(キクラス域)代償植生	青
河辺・湿原・塩沼地・砂丘植生	水色
植林地・耕作地植生	淡青
その他	紫

凡例	
エリアA	紫の太線
エリアB	緑の太線
市町村界	赤い点線
河川	青い線
山(山頂)	黒い三角

